# 平成30年度活動報告

## ■総 務 部

#### 1 会議関係

	会	議	名		期日
総				会	4月27日(金)
評	議		員	会	①4月27日(金) ②2月13日(水)
IH.		审		^	①4月27日(金) ②6月12日(火) ③9月12日(水)
理	事		会	④2月13日 (水)	
常	任	理	事	会	臨時・定例 年13回
総	務部地	区担	当 者	会議	①4月27日(金) ②2月6日(水)
東	北地区中	学校長	長会副会	会長会	①6月8日(金) ②2月1日(金)
東:	北地区中	学校	長会理	事会	①6月28日(木) ②2月1日(金)
研	56回岩手 究大会宮 と県小中	古大	会実行	委員	5月28日 (月)

#### 2 事業概要

(1) 第56回岩手県中学校長会総会

· 日 時: 平成30年4月27日 13:00~15:20

・会 場:サンセール盛岡

·来 賓:高橋嘉行県教育委員会教育長 以下30名

· 次 第 (進行:下橋中 小野寺昭彦校長)

開 会

国歌斉唱(伴奏:盛岡・河南中 岩崎雅司校長)

会長挨拶(会長代行 上田中 佐藤進校長)

来賓祝辞(高橋嘉行 岩手県教育委員会教育長)

(千葉仁一 市町村教育委員会協議会会長)

(菅原正弘 県中学校長会歴代会長代表第46代会長)

来賓紹介(厨川中 佐藤精晋校長)

取組説明(横軸連携等によるこれまでの取組と今後の見通しについて)

行政説明(荒川享司 県教育委員会教職員課首席経営指導主事兼小中学校人事課長)

(佐野 理 県教育委員会学校教育課首席指導主事兼義務教育課長)

総 会(議長 巻堀中 佐々木秀一校長、小屋瀬中 佐久山明彦校長)

会務報告・活動報告

決算報告·監査報告(監事代表 九戸中 吉田竜二郎校長)

議事 平成29年度決算の承認

平成29年度基金決算の承認 平成30年度活動方針の承認 平成30年度予算の承認 平成30年度役員の選出並びに承認

閉 会

· 第1回理事会·評議員会 15:25~16:10

· 各専門部会 15:35~16:15

(2) 第69回全日本中学校長会総会

·期 日:平成30年5月24~25日

・会 場:東京・国立オリンピック記念青少年総合センター

·出席者:佐藤進会長、佐藤精晋副会長、侘美庸副会長、佐藤健司副会長、佐藤努副会長

・次 第:開会 国歌斉唱 会長あいさつ 表彰状贈呈 祝辞 林芳正文部科学大臣

議事 平成29年度会務報告

平成29年度決算の件(承認) 平成30年度役員の件(承認)

平成30年度活動方針 平成30年度予算の件

平成31年度全日本中学校長会研究協議会開催地の件

平成31年度全日本中学校長会研究協議会主題・分科会研究題の件

宣言・決議

連絡第69回全日本中学校長会研究協議会鳥取大会について

講演「当面する初等中等教育上の諸課題」(文部科学省初等中等教育局長)

文部科学省行政説明(初等中等教育局各課) 閉会

- (3) 東北地区中学校長会副会長会・理事会
  - ① 第1回副会長会

·期 日:平成30年6月8日

・会 場:山形市 山形国際ホテル

· 出席者: 会長 佐藤進

·協議等:平成30年度東北地区中学校長会会長選出

平成30年度東北地区中学校長会役員選出

平成30年度幹事の委嘱、事務長の任命

平成29年度東北地区中学校長会事業報告

平成29年度東北地区中学校長会決算並びに監査報告

平成30年度東北地区中学校長会事業計画(案)

平成30年度東北地区中学校長会予算(案)

宣言・決議(案)

平成31年度東北地区中学校長会研究協議会秋田大会について

- ② 第2回副会長会・第2回理事会
  - ·期 日:平成31年2月1日
  - ・会 場:山形市 山形国際ホテル
  - · 出席者: 会長 佐藤進、副会長 佐藤精晋、研究調査部長 佐藤亥壱 (理事)、 書記 古里真美
  - ・協議等:平成30年度東北地区中学校長会事業並びに決算報告 平成31年度東北地区中学校長会事業計画(案)並びに予算(案) 平成31年度東北地区中学校長会研究協議会秋田大会について 宣言・決議(案)

東北地区中学校長会申し合わせ事項等について 情報交換 他

- (4) 県理事会・評議員会
  - ① 第1回理事·評議員合同会議
    - ·期 日:平成30年4月27日
    - ・会 場:サンセール盛岡
    - ・協 議 理事の承認 常任理事の選任 書記の任命 顧問の委嘱 全日中義援金の活用報告
  - ② 第2回理事会
    - ·期 日:平成30年6月12日
    - ·会 場:都南公民館
    - ·報告:全日中理事会、総会、各部報告、全日中鳥取大会、平成30年度東北地区中校長会研究協議 会山形大会
    - ・協 議:東日本大震災津波復興支援について、第56回県小・中学校長研究大会宮古大会について
    - ・情報交換 その他
  - ③ 第3回理事会
    - ·期 日:平成30年9月12日
    - ・会 場:盛岡市民プール研修室
    - ・報告: 県教委との教育懇談会概要、各部報告、全日中鳥取大会、第56回県小・中学校長研究大会 宮古大会、平成30年度東北地区中校長会研究協議会山形大会、全日中被災地訪問について
    - ・協 議:東日本大震災津波復興支援について
    - ・その他: 古岡奨学生、生徒手帳活用推進
    - ・情報交換 働き方改革について
  - ④ 年度末理事·評議員合同会議
    - ·期 日:平成31年2月13日
    - ・会 場:サンセール盛岡
    - ·報 告:全日中、東北地区中理事会、各部報告
    - ・協 議:平成31年度定期総会提出議案、平成31年度東北地区中学校長研究協議会秋田大会について 今後の大震災津波復興対応について、中教研の組織体制について

- ・情報交換 その他
- (5) 東日本大震災復興支援対応等
  - ① 生徒交流バス支援

横軸連携交流(部活動・生徒会交流)のために被災校へのバス支援 ※支出はベルマーク教育助成財団による

② 全日中役員·県中役員被災地視察訪問

·期 日:平成30年7月30日

・訪問先:大槌町文化交流センター、大槌学園

·訪問者:全日中…山本会長、川越総務部長、花田支援委員長、松澤事務局長(4名)

県 中…佐藤会長、佐藤副会長、小野寺総務部長、佐藤調査研究部長、

大林特別専任理事、古里書記

対 応…釜石地区中学校長会

#### (6) その他

「平成30年7月豪雨」により、大きな被害を受けた広島県、岡山県、愛媛県の各県中学校長会に対し、お見舞を送金した。

各県の中学校長会からお礼状が届いた。

# ■研究調査部

### 1 会議関係

No.	事 業 名		期日	会 場
1	第1回地区担当者会議(総会後)		平成30年4月27日(金)	サンセール盛岡
2	第1回幹事会		平成30年5月9日(水)	仙北中学校
		データ送信	平成30年5月11日(金)	
3	進路指導推進状況調査	地区締切	地区毎に設定	
		県締切	平成30年6月22日(金)	
4		\	送信 平成30年5月11日(金) 切 地区毎に設定 平成30年6月22日(金) 平成30年6月28日(木) 〜29日(金) 平成30年8月6日(月) 平成30年9月4日(火) 送信 平成30年10月5日(金) 切 地区毎に設定 平成30年11月2日(金) 平成30年10月12日(金)	山形県山形市
4	第68回東北地区中学校長会研究協議会	会田形人会	~29日(金)	山形市民会館
5	第2回幹事会		平成30年8月6日(月)	仙北中学校
6	第3回幹事会		平成30年9月4日(火)	仙北中学校
		データ送信	平成30年10月5日(金)	
7	教育課程編成実施状況調査	地区締切	地区毎に設定	
		県締切	平成30年11月2日(金)	山形県山形市 山形市民会館 仙北中学校 仙北中学校 富古市民文化会館 鳥取県米子市米子コン ベンションセンター 仙北中学校
8	第56回岩手県小・中学校長研究大会智	官古大会	平成30年10月12日(金)	山形県山形市 山形市民会館 仙北中学校 仙北中学校 宮古市民文化会館 鳥取県米子市米子コン ベンションセンター
8	(研究調査の分析結果等の発表)			
9	第69回全日本中学校長会研究協議会具	鳥取 (米子)	平成30年10月25日(木)	鳥取県米子市米子コン
9	大会		~26日(金)	ベンションセンター
10	地区江沱柳西	原稿依頼	平成30年11月19日(月)	
10	地区研究概要	原稿締切	平成30年12月7日(金)	
11	第4回幹事会		平成30年12月18日(火)	仙北中学校
12	研究調査部報告		平成31年2月13日(水)	サンセール盛岡

## 2 研究大会関係

- (1) 第69回全日本中学校長会研究協議会鳥取(米子)大会
  - ·期 日 平成30年10月25日 (木) ~26日 (金)
  - ・会 場 米子市 (米子コンベンションセンター、他)
  - ·参加者数 本県20名(全体2017名)
  - ・大会主題 「社会を生き抜く力を身に付け、未来を切り拓く日本人を育てる中学校教育」
  - ・本県発表なし
- (2) 第68回東北地区中学校長会研究協議会山形大会
  - ·期 日 平成30年6月28日 (木) ~29日 (金)
  - ·会 場 山形市(山形市民会館、他)
  - ・参加者数 本県154名(全体753名)
  - ・大会主題 「社会を生き抜く力を身に付け、未来を切り拓く日本人を育てる中学校教育」

・本県発表第2分科会(地域との連携・協働による「チーム学校の創生」) 「教職員の専門性を高め、組織力を高める学校経営の在り方~人材育成によるチーム力の向上をめざ して~|

発表 盛島 徹 校長(北上市立上野中学校) 司会 泉澤 毅 校長(北上市立南中学校)

- (3) 第56回岩手県小・中学校長研究大会宮古大会
  - ·期 日 平成30年10月12日(金)
  - ·会 場 宮古市(宮古市民文化会館、他)
  - ·参加者数 154名
  - ・大会主題 「主体的に生き、ふるさとの未来を担う子供を育てる岩手の教育」 研究主題 「社会を生き抜く力を身に付け、未来を切り拓く日本人を育てる岩手の中学校教育」
  - ・分科会と発表地区

第1 (教育課程)「創意工夫を生かした特色ある教育課程の編成・実施」 花巻・釜石地区 第2 (特別活動)「自らの生き方を考え、主体的に進路を選択する指導の充実」 盛岡・二戸地区 第3 (生徒指導)「学校生活に適応し豊かな学校生活を築く指導の充実」 岩手・久慈地区 第4 (学校経営)「時代の要請に応える学校経営の充実」 和賀・胆江地区

### 3 調査、研修関係

- (1) 進路状況及び教育課程にかかわる調査の実施と分析考察
  - ① 調査内容
    - ・調査1 平成29年度進路指導推進状況調査
    - ・調查2 平成30年度教育課程編成状況調查
- (2) 研究報告

今年度から調査1を上期、調査2を下期に実施としたため、調査1を中心に小・中学校長研究大会宮古大会で発表、「岩手県小・中学校長研究大会宮古大会発表資料」として、リーフレット形式で配布。併せて「岩手県中学校長会誌」第30号で調査1・調査2について報告。

(3) 地区研修活動

各地区から研究概要の報告を求め、「岩手県中学校長会誌」第30号に掲載。

## ■行財政部

#### 1 会議等

会 議 等 名	期日	内容		
地区担当者会議	4月27日(金)	平成30年度運営計画及び行財政調査について		
全日中調査 (中学校教育)	基準日 5月1日	県教委義務教育担当指導主事へ依頼、取りまとめ報告		
第1回幹事会	7月18日 (水)	行財政調査の内容項目の検討、分担、日程確認		
県教委との教育懇談会	8月22日 (水)	県小学校長会・県中学校長会の常任理事が出席		
行財政調査	10月5日(金)	各地区調査締め切り(学校から地区担当者へ)		
行財政調査	10月19日 (金)	調査本部締め切り(地区担当者から行財政部長へ)		
全日中調査(人事委員会勧告概	11月12日(月)	県教委義務教育担当指導主事を通して教職員課担当		
要、給与予算要望)		経営指導主事へ依頼、取りまとめ報告		
第2回幹事会	11月16日 (金)	各地区調査の集計結果の分析・考察		
県教委への要望・提言	11月27日 (火)	「本県義務教育の充実振興について」を提出		
全日中調査(文教関係立法・予	1月30日 (水)	常任理事会で協議・検討		
算措置等要望)		取りまとめ報告		
校長会会誌第30号発行	2月13日 (水)	行財政調査結果の概要等掲載		

#### 2 諸調査関係

- (1) 全日中および都道府県校長会調査等への協力
  - ・「中学校教育に関する調査」 全日中教育情報部主管
  - ・「校長会の給与に関する要望内容調査」 全日中給与対策部主管
  - ·「県人事委員会勧告概要調査」 全日中給与対策部主管
  - ·「文教関係立法·予算措置等要望調查」全日中予算対策部主管
- (2) 岩手県中学校長会行財政調査の実施

教育改革と諸制度改革の動向等を踏まえ、抜本的な調査内容の見直しを行い、小学校長会との連携を 図りながら、以下の調査を実施した。

- ・調査1 免許外担当に関する調査(平成30年9月10日現在)
- ・調査2 平成29年度における教職員病休者・休職者の状況とその補充状況
- ・調査3 教育予算関係要望に関する調査(平成30年9月10日現在)

県内全中学校長と各地区担当者の協力により集約し、概要を岩手県中学校長会誌第30号に掲載した。

### 3 要望・提言関係

(1) 東北地区関係

特に事項なし

(2) 県教委への要望・提言

行財政調査結果をもとに、岩手県小学校長会と岩手県中学校長会の連名で、「本県義務教育の充実振興について」(岩手県中学校長会誌第30号に掲載)を提出した。

また、政策提言や要望等を教育懇談会の意見交換の中で行った。

# ■生徒指導部

### 1 会議関係

会 議 名 等	期 日	内容
第1回地区担当者会議	4月27日(金)	平成30年度運営計画、情報交換
生徒指導調査票データ発送	5月15日 (火)	メールで地区担当者へデータを送信
調査結果提出締め切り	6月8日(金)	地区担当者への提出締め切り
	6月22日(金)	県担当者への提出締め切り 県集計・分析開始
第1回幹事会	7月23日 (月)	調査集計の吟味と分析
第2回幹事会	8月7日 (火)	配布資料「結果と分析リーフレット版」原稿完成
生徒手帳編集会議	8月21日 (水)	編集方針、内容等の吟味
第2回地区担当者会議	9月3日(月)	調査結果の報告、情報交換
小学校との情報交換会	9月3日 (月)	調査結果の報告と小・中合同会議、情報交換等
運営反省・次年度計画策定	11月~2月	生徒指導調査内容の検討、反省のまとめと計画策定

#### 2 調査関係

- (1) 調査対象年度 平成29年度
- (2) 調査内容
  - ① 問題行動関係 〔調査1~3〕
  - ② いじめ問題関係 〔調査4~6〕
  - ③ 不登校関係 〔調査7~10〕
  - ④ 情報機器 (パソコン・携帯電話) 関係 〔調査11~13〕
  - ⑤ その他 〔調査14〕
- (3) 「平成29年度における生徒指導の諸問題に係る調査・結果と分析 | リーフレット版の刊行〔内部資料〕
- (4) 全日中および都道府県校長会調査への協力

## 3 生徒指導に関する情報交換

- (1) 中学校地区担当者の情報交換会の開催
  - ① 調査結果をもとにした情報交換会
  - ② 県下各地区の情報交換
- (2) 小学校長会生徒指導部との情報交換会
  - ① 小学校及び中学校の調査結果の報告
  - ② 県教委による助言「生徒指導上の諸問題に係る対応と小中学校の連携について」

# 4 生徒手帳編集

- (1) 編集会議で内容の吟味と編集計画の確認
- (2) 関係団体からの資料の収集
- (3) 諸会議で採用促進の呼びかけ

## ■広 報 部

### 1 会議関係

会 議 名	期日	内 容	
地区担当者会議	4月27日(金)	平成30年度運営計画、分担等の確認	
岩手県中学校長会誌編集委員会	11月5日(月)	岩手県中学校長会誌30号の編集	
石士宗中子仪区云论栅来安貝云	1月11日(金)		

### 2 事業内容

(1) 岩手県中学校長会 会報「県中いわて」242号~245号の発行

会報	期日	内 容			
242号	C 日 1 日 (会)	県中学校長会総会、退会者挨拶、退会者名簿、行政説明、専門部地区担当			
242 <del>5</del>	6月1日(金)	者会議、新会員名簿、役員紹介、大震災津波からの教育の復興に向けて			
243号	0 H 1 H (=k)	第68回東北地区中学校長会研究協議会山形大会、先輩メッセージ、私の学			
243万	8月1日(水)	校経営、新任校長の抱負			
044 🖽	10月1日(月)	県中体連・中文連だより、私の学校経営、新任校長の抱負、地区校長会活			
244号		動状況、生徒指導調査概要、「東日本大震災津波」支援・被災地訪問			
045.旦	10日1日 (上)	第56回岩手県小・中学校長会研究大会宮古大会、第69回全日中研究協議会			
245号	12月1日(土)	鳥取(米子)大会、地区校長会活動状況			

- (2) 会誌「岩手県中学校長会誌30号」の発行 2月13日 (水)
  - (3) 全日本中学校長会機関誌「中学校」への寄稿

平成30年6月号 No.777「校長会だより」						
ふるさとの未来を担う人づくりを目指して 岩手県中学校長会広報						
平成30年10月号 No.781「東日本大震災をはじめとする被災地特集」						
復興教育を基盤とした学校経営を目指して 陸前高田市立高田第一中等	学校長	小野寺	哲	男		
平成30年11月号 No.782「シリーズ『経営』(183)」						
株式会社千田精密工業 代表明	又締役	千 田	伏二	二夫		
平成31年2月号 No.784「私の学校経営」						
エビデンスを生かした学校経営 一大船渡中式カリキュラム・マネジメントの実践—						
大船渡市立大船渡中等	学校長	佐藤	謙	$\stackrel{-}{=}$		

### 3 反省と課題

- (1) 各地区担当者並びに執筆者の皆様方の協力により、会報4回と会誌30号を予定通り発行することができた。
- (2) 東日本大震災や台風10号災害からの復興に取り組んでいる宮古地区で開催となった第56回岩手県小・中学校長会研究大会や第68回東北地区中学校長会研究協議会山形大会、第69回全日本中学校長会鳥取(米

- 子)大会に係る特集記事を掲載するなど、編集方針に基づいた会報づくりを行うことができた。なお、 被災地復興支援・横軸連携の記事については、視察訪問、交流、風化防止の取組等、各地区の状況を踏 まえながら掲載内容を検討していく必要がある。
- (3) 電子メールの活用により、原稿依頼や原稿提出等がスムーズに行われ、編集作業の効率化が図れた。
- (4) 全日中からの執筆依頼に協力いただき、特色ある取組や情報を発信することができた。
- (5) 年度末となったが、県中学校長会のホームページを開設することができた。 今後は被災地の現在の様子を発信するなど、復興支援と風化防止につなげていきたい。